

事業所名

サンクスラボ・アフタースクール佐賀

支援プログラム(参考様式)

作成日

7

年

3

月

31

日

法人(事業所)理念	<p>グランドビジョン Ground Vision 理想とする社会の象徴大きなビジョンであり世界観 「誰もが可能性を感じ合える社会へ」</p> <p>バリュー Value 社会・地域・顧客・タレント・パートナー・チーム・自分への提供価値 「期待を超えた、可能性への気づき」</p> <p>無限クレド Mugen Credo 大切に考える方や働き方(行動方針) 「∞クレド」</p> <p>スローガン Slogan 楽しむために、超えていこう 「Beyondjoy(ビヨンジョイ)」 ※Beyond(超える)とEnjoy(楽しむ)の造語 不安なとき、どうにかしたいとき、もっとやれそうなときの合言葉</p>						
支援方針	<p>(1)当事業所は、障害児(以下「利用者」という。)、障害児の保護者(以下「通所給付決定保護者」という。)及び利用者の家族(以下総称して「利用者等」という。)の意志及び人格尊重し、常にその立場に立って支援を提供する。 (2)事業所は、利用者が生活能力の向上のために必要な訓練を行い、及び社会との交流を図ることができるよう、利用者の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行うものとする。 (3)当事業所は、地域及び家庭との結び付きを重視し、関係機関等との密接な連携に努めるものとする。</p>						
営業時間	平日	9時30分	から	18時30分	まで	送迎実施の有無	あり
	学校休業日	9時00分	から	18時00分	まで		
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	・時間や空間をわかりやすく整理し、個々が見通しを持ち、安心して自立した行動をとれるように支援します。(活動エリアを設定し、どこで何をやるのかを理解し、安心して活動に取り組めるようにする。個別のスケジュールで見通しを持って活動に取り組めるようにする。活動にて手順書等を使用し、工程の理解や成功体験などを通し、自信の構築と新たな活動の意欲増進を図り自立へつなげていく。不調時などにおいてスケジュールや活動を調整する力を身につけていく。)					
	運動・感覚	・感覚や認知の特性を踏まえ、環境調整等の支援を行います。 ・あそびや運動を通して、保有する感覚等に気づき、発達や活用につながるように支援します。					
	認知・行動	・名詞、形容詞、副詞など概念形成の習得を図り、情報の処理や伝達に必要な学習を支援します。 ・わかりやすい環境を設定し、情報への注目、情報の理解をサポートし、行動へつなげるよう支援します。					
	言語コミュニケーション	・場面に応じたコミュニケーションを習得することができるよう環境を設定し、自発的に表出できるように個々のフェイズに応じて支援します。また、必要に応じて視覚的なツール等を使用した支援環境も整えて円滑なコミュニケーションが身につくように支援します。					
	人間関係社会性	・社会に中においてルールがあることを意識して行動できるように、様々な環境下においてルール等を設定し、調整や修正などが身につくように支援します。 ・個のスキル習得を中心として支援し、徐々に集団への活動に般化していきながら、集団におけるルールへの意識や個の役割等を理解できるように支援し、集団における成功体験へとつなげながら、自発的な社会参加へとつなげるように支援します。					
家族支援	・日頃から子どもの情報を共有しながら、子どもの悩みや関わり方など相談に応じます。また、必要に応じて勉強会などを開催し、子育ての自信につながるようにしていきます。	移行支援	・利用開始時、学年移行時、卒業時など情報共有が必要な場面において、必要に応じて会議等に参加し関係機関等との情報共有を行います。				
地域支援・地域連携	・地域におけるイベント等に参加し、地域とのつながりを感じられるような機会を提供します。	職員の質の向上	・療育等における専門的な知識や技術の習得を図るべく、事業所内外を問わず研修等に参加します。				
主な行事等	<p>・クッキング(平日はおやつ作り、休日は昼食作り)</p> <p>・季節毎の行事</p> <p>・アート活動</p> <p>・公共交通機関を使用したお出かけ</p>						